

◆三菱化学グループのフィルム・シートサイト◆

◇◇◇フィルム・シートメールニュース◇◇◇

第15号 (3/20/2006)
<http://www1.film-sheet.com/>

■ INDEX ■ ■ ■ ■

トピックス：【生分解性プラスチックフィルムの動向】
【ジェイフィルム（株）、新しい抗菌・鮮度保持フィルム開発】

先端技術・研究：【燃料電池用電解質膜の開発】

技術情報：【押出発泡成形技術の最新動向】

商品情報：【ブルーキリカット（光選択農ビ）】MKVプラテック（株）
【ノバクリアー（A-PETシート）】三菱化学（株）
【ダイアホイルMR（PETフィルム）】
三菱化学ポリエステルフィルム（株）

フィルム・シートサイト活用講座
【お問合せ機能のご紹介！】

■お知らせ（「ニュース」配信閲覧方法の変更）

ト	ピ	ク	ス
---	---	---	---

【生分解性プラスチックフィルムの動向】

生分解性プラスチックフィルムの主要用途であるコンポスト袋や農業用マルチフィルムなどの動向、および三菱化学グループの生分解性プラスチック製品についてご紹介しております。

http://www1.film-sheet.com/mail_news/0603/15_01.html

【ジェイフィルム（株）、新しい抗菌・鮮度保持フィルム開発】

ジェイフィルム（株）と三菱化学フーズ（株）は、包装青果物や生鮮食料品の湿度を感知して、抗菌・鮮度保持効果のあるアリルカラシ油を放出し、鮮度を最適に保持するフィルムを共同開発しました。

<http://www.m-kagaku.co.jp/newsreleases/2006/20060301-1.html>

先	端	技	術	・	研	究
---	---	---	---	---	---	---

【燃料電池用電解質膜の開発】

電解質膜の材料として、優れた特性のフッ素系材料が先行しておりましたが、膜の劣化抑制や高コストが課題となっており、フッ素系に比べコストが十分の1以下の炭化水素系材料を中心とした開発競争が繰り広げられています。今度、国家プロジェクト「次世代型燃料電池」の一環と

して、山梨大学は、課題である耐久性について、世界最長の5千時間をクリアする炭化水素系電解質膜を開発しました。

http://www.yamanashi.ac.jp/news/news_info.php?ca_id=1&if_id=319

技	術	情	報
---	---	---	---

【押出発泡成形技術の最新動向】
(株)プラスチック工学研究所 辰巳 昌典)

緩衝材や食品トレイなど幅広い分野に使用されている発泡製品は、発泡成形技術を用いて作られていますが、ここでは、物理発泡技術における発泡メカニズム、発泡シート成形技術などを中心に紹介されております。また、超臨界流体を利用した発泡技術についても紹介されております。

http://www1.film-sheet.com/mail_news/0603/15_02.html

〔出典：プラスチック 2005年5月号〕
(株)工業調査会及び著者の許諾済

商	品	情	報
---	---	---	---

【ブルーキリカット（光選択農ビ）】（MKVプラテック株式会社）

ブルーキリカットは、栄養成長を促す青色光を選択的にキャッチしますので、早穫り・増収効果が期待できます。また、朝夕のキリ・モヤの発生を抑制し、安定した生育環境を提供致します。

http://www1.film-sheet.com/mail_news/0603/15_03.html

【ノバクリアー（A-PETシート）】（三菱化学株式会社）

優れた透明性と成形性、機械物性を有するポリエステル樹脂製シートです。食品、化粧品、医薬品、工業製品などの包装材料としてお使い頂けます。また、ノバクリアーは、安定剤や可塑剤を含まないリサイクルに適した環境に優しい素材です。

http://www1.film-sheet.com/mail_news/0603/15_04.html

【ダイアホイルMR（PETフィルム）】（三菱化学ポリエステルフィルム株式会社）

シリコン樹脂を塗布した離型用ポリエステルフィルムで、25ミクロンから250ミクロンまでの厚みのフィルムを取り揃えており、ファインセラミックシートや液晶基材の保護キャリアフィルムに最適にお使い頂けます。

http://www1.film-sheet.com/mail_news/0603/15_05.html

「お問合せ機能のご紹介！」

【各社の商品について、もっと詳しく知りたい！】

フィルム・シートサイトでは、ソリューション機能やカタログ検索等からお調べになった各社の商品について、もっと詳しくお知りになりたい場合には、各商品紹介に記載されております「問合せ」ボタンから各担当者に直接お問合せが出来ます。なお、三菱化学グループのどの会社にお問合せして良いか不明な場合等には、フィルム・シートサイトトップページにあります「お問合せ」機能から三菱化学（株）コーポレート営業推進部担当者にお問合せする事が出来ます。コーポレート営業推進部担当者は、内容から判断し、適切な担当者に転送し、適切な回答が得られる様にしておりますので、ご利用下さい。

<http://www1.film-sheet.com/>

■お知らせ（「ニュース」配信閲覧方法の変更）

フィルム・シートサイトでは、「ニュース」機能充実の一環として、化学工業日報紙の記事を基に、毎日、最新のニュース抄録の配信を行っておりますが、一部のパソコンでは、セキュリティの関係でポップアップ機能が働かず、「ニュース」配信が閲覧が出来ない問題がありました。このため、ニュースページの上部に「プラスチック&フィルムシートNEWS」アイコンを新たに追加しましたので、そのアイコンをクリックして「ニュース」配信をご覧ください。

http://www1.plastics-net.com/support_center/news/index.html

■メールニュースの配信継続の手続きをまだお済みでない方はこちら

<mailto:fsmn-start@film-sheet.com>

※メーラーが立ち上がりますので、そのまま送信して下さい。

■メールニュースの配信停止は

<mailto:fsmn-stop@film-sheet.com>

までお願いいたします。

■メールアドレスの変更について

メールアドレスの変更は、fsmn-start@film-sheet.com宛てご連絡下さい。タイトルに「メールニュース配信先変更」とご記入の上、本文中に配信先メールアドレスをご記入下さい。

発行元：三菱化学株式会社 コーポレート営業推進部

お問い合わせ：

<mailto:1908856@cc.m-kagaku.co.jp>

※お手数ですが、件名に「メールニュースへのお問い合わせ」とご記入いただき、本文に、社名、部署名、氏名を明記の上、ご用件をお書きください。

COPYRIGHT (C) 2005

MITSUBISHI CHEMICAL CORPORATION

掲載されている記事・文章等は許可無く転用・転載はできません。
